

学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	大阪府立工芸高等学校
准校長名	雑賀 範子

開催日時	令和7年10月30日(木)16:30~17:30
開催場所	府立工芸高等学校 1階 准校長室
出席者(委員)	村田 裕司 会長、 加藤 可奈衛 委員、 坂根 修 委員
	佐藤 仁美 委員
出席者(学校)	准校長 雜賀 範子、 教頭 前原 永幸、 首席・教務課長 吉田 彩人 生活指導課長 林 千春、 進路指導課長 瀧川 厚
傍聴者	0名
協議資料	生活指導課NEWS 令和7年度進路状況 令和8年度教科用図書の採択について、教科書選定に向けたアンケート
備考	

議題等(次第順)
・学校の現状について(各分掌より) ・教科書選定について
協議内容・承認事項等(意見の概要)
○学校の現状について(各分掌長より) 【教務課】 生徒がより良く学校生活や授業を受けてもらえるように取り組んでいること(2学期中間考査までを踏まえた教科での指導や生徒についての情報共有や欠課の増えてきた生徒へのフォローワーク、授業見学週間を活用した授業改善等)について説明を行った。 質問「授業見学週間で、授業が重なり見学にいけない場合などに工夫されていることを教えてください。」 回答「各教員の予定に合わせて調整できるように見学期間を2週間と長めに設定しています。」 回答「全定間での授業見学も行っていました。また見学期間を利用して遠隔授業のプレ実施も行いました。」 【生活指導課】 担任を中心に、生徒ひとりひとりをしっかりと見ていたので、生活面ではとても落ち着いており指導件数もかなり減っている。また生徒からの悩みや相談がしやすい空気間や体制を作成しており、学校やクラスが生徒にとって安心できる空間になっていると説明があった。 生徒会関係からは、夏に刊行した生活指導課NEWSや、ハロウィンイベントなどの生徒会の取り組みについての説明があった。 質問「仮装したまま授業を受けても良いのですか。」 回答「周りの生徒を不安にさせるようなメイクや授業に支障のある衣装などはやめてくださいと事前指導は行っています。」 【進路指導課】 令和7年度進路状況について資料をもとに、進学者・就職者について説明を行った。また現在指導中の生徒の取り組み具合についても説明を行った。 質問「この時期の入試システムについて教えてください。」 回答「総合型選抜が多いです。」 質問「進学後、卒業までいっているか。」 回答「専門学校は進学生徒の状況を送ってくれるところもありますが、ほとんどの生徒は卒業してくれていると思います。」 質問「就職に関して、過去に面接等での問題事象や事案があれば教えてください。」 回答「報告に値するような事案や案件はありませんでした。今年度合否連絡が遅いところがあり、問い合わせを行ったが報告まではしませんでした。」 質問「卒業後の進路についての傾向を教えてください。」 回答「昨年度と比較すると進学就職の割合は同じようなものですが、近年は進学を希望する生徒が増加傾向にあると感じています。奨学金も借りやすくなっています。」 ○教頭より生徒概況、生徒・保護者との連絡手段として「つながる連絡」導入について、秋季発表大会の受賞結果について、近況の学校行事について口頭で説明を行った。 ○教務課長より令和8年度教科書採択及び教科書選定に向けたアンケートについて資料をもとに説明を行った。 ○准校長より近況報告として、大阪経済大学主催エッセイコンテスト「17歳からのメッセージ」においてグランプリと銀賞を受賞したことの報告を行った。 ○教頭より今後の学校行事等について説明、令和7年度第3回学校運営協議会の日程選定を行った。

次回の会議日程
日時 令和7年1月31日(土)13:00~
会場 大阪府立工芸高等学校 准校長室